

瑞祥会・ルボアユニオン議事録

会議名	第 10 回執行委員会
開催日時	令和元年 9 月 2 7 日（金） 1 9 時 0 0 ～ 2 1 時 4 0 分
開催場所	三木町文化交流プラザ
議 題	報告事項 1. 各支部意見集約 2. 加入状況と、組織拡大について
	協議事項 1. 副支部長設置 2. 支部会議の開催頻度について 3. 第 3 回定期大会について 4. 5.
出席者	2 0 名（氏名は省略）
記録者	横田 秀範 船川 健吾

審議経過及び審議結果

1. 委員長挨拶

（船川委員長）

団交の申し入れを見てどう思ったか。

（久保支部長）

表現（文末の）がきつく感じた。

（松崎支部長）

申し入れを受け取った側の気持ちを考えるとどうかと思う。

（船川委員長）

これまでの法人の取ってきた対応はどうだったか。

皆、プライベートを割いて集まり、問題解決に取り組んでいる。

処遇面や人員のこと、言えなかったことを組合が言っている。

前回の団交の成果はゼロ回答。もっとこの意味を真摯に受け止め、考えなければならない。

理事長が協調する気がないのは明白。それならば全てに筋を通していく。

2. かがわユニオン（西尾書記長）より「組合」「執行委員会の役割」について

- ・要求した事が通らないジレンマ→もっと皆がその気持ちを共有しないといけない。
- ・まずは「自分の給料や待遇を良くする為に」から。（そうでないとなかなか熱が入らない）
→そこから仲間作り。思いを波及させる。
- ・労使対等→そもそも対等であるはずがない。だから組合を作り、交渉しその差を補填していく。
- ・組合の役割（別紙参照）

- ・副支部長の配置
- ・執行部は関係する大まかな法律は押さえていかないと。
- ・執行部として面が割れている。組合が無くなると辛い立場に。
- ・ぎりぎり過半数の現状（少しずつ減っている）に、もっと危機感を持たないといけない。
- ・組合員としてのメリットを最大限に活かす。情報を知っておく（共済等）

【質疑応答】

（松崎支部長）

- ・組合を退会したい、メリットが無いと言われる。

（西尾書記長）

- ・組合活動が他の組合員に見えていないのでは。
- ・（廣瀬支部長）
- ・頼まれたから一年間協力した。だからもう退会すると言われた。
- ・休日も一日増え、賃金もそこそこ上がったので組合費を払うのは勿体ないと、本人だけでなく他の組合員にもその考えを広げられていることに悩んでいる。皆で協力して待遇が良くなったと思っていたのに、手のひらを返されたようだ。

（船川委員長）

- ・人が抜けるとかそういうことばかりに目を向けるのではなく、法人を良くする為に魅力ある職場をどうすれば作れるかに目を向けて欲しい。そうでないとやっていけない。

（西尾書記長）

- ・支部長一人で悩みを抱えたり、矢面に立ったりしなくても済むよう副支部長の配置は必要と思う。

（速水支部長）

- ・組合費滞納の問題。たまに払ってはくれるが、未納分全額を払ってくれるとは到底期待できない組合員がいる。

（執行部）

- ・組合費を払えない組合員は一時的に退会してもらっている支部がある。

（西尾書記長）

- ・その為にもチェックオフは必要。

3. 報告事項

（１）各施設の意見集約について

（廣瀬支部長）

- ・皆で使い方を自由に決められる方法（レク未参加組合員対象の２０００円補助）は、とても良かった。

（神余副委員長）

- ・現状のレク活動の在り方に固執せず、今後もやり方・使い方を皆で考えていきましょう。

（２）組合員の加入状況と組織拡大について

- ・過半数ぎりぎりの状態。組合としての影響力が無くなるということは、話を聞いてくれないこともあり得る。現状を意識して活動して欲しい。

4. 協議事項

(1) 副支部長配置と支部会議の頻度について。

- ・副支部長を配置する理由は、一人で抱え込まない、支部長の相談相手、負担を軽減他。各支部の従業員 20 人に対して 1 人配置する。
- ・執行委員会の頻度について、毎月開催することの負担を考慮して 2 ヶ月毎を提案したが、満場一致で従来通りの毎月開催にて決定。

(2) 第 3 回定期大会対策

- ・別紙にて大会までの流れ、それぞれの期日、準備する事等を確認した。
副支部長＝代議員として選出するのも良い方法か。10/23 までに選出する事。

5. 次回開催予定

日時：2019 年 10 月 23 日 19 時～

場所：東かがわ市交流プラザ

以上